

# 平成 30 年度 第 2 回白山会館運営委員会次第

日時：平成 30 年 9 月 27 日（木）

午前 10 時～

会場：白山会館 1 階 多目的集会室

## 1 開 会

## 2 委員長あいさつ

## 3 議 事

(1) 平成 30 年度 上半期事業の報告について

資料 1

(2) 平成 31 年度 白山会館事業について

資料 2

## 4 その他

## 5 閉 会

## 平成 30 年度上半期事業（4 月～8 月）事業の報告について

### 1 白山会館事業

#### (1) 人権教育推進事業

##### 小中学生学習会

学習会の参加を通して進路保障につながる学力の向上や仲間づくりを進め、差別に負けない子どもを育てることを目的に、毎週 2 回、白山会館で小中学生を対象とした学習会を開催する。詳細については、別紙 1 のとおり。

	対象者数	曜日	時間
小学生	7 人	水・金曜日	17:00～18:30
中学生	1 人	火・木曜日	19:00～21:00 冬季は 18:30～20:30

#### 【8 月までの実績】

小学生学習会...開催回数 21 回 参加延べ人数 149 人（ほか、講師 48 人・保護者 8 人）  
学習会の参加人数には、対象児童だけではなく、ほかの町内会の小学生（対象児童の友人）も含まれています。

中学生学習会...開催回数 19 回 参加延べ人数 65 人（ほか、講師 37 人）

##### 教職員等現地学習会

同和問題に対する正しい理解と認識を深め、人権教育における指導者としての資質向上を図ることを目的に、現地学習会を実施する。（講師は部落解放同盟上越支部より派遣）

#### 【8 月までの実績】

開催回数 48 回 延べ参加人数 1,943 人（ほか、講師等 129 人）

（参考）昨年度 8 月末までの実績

開催回数 46 回 延べ参加人数 1,791 人（ほか、講師等 111 人）

#### 【参加状況】

##### 市内の学校

小学校	50 校（592 人）	附属小学校を含む
中学校	23 校（331 人）	附属中学校を含む
高等学校	3 校（28 人）	直江津中等教育学校を含む
特別支援学校	0 校（0 人）	

##### 市外の学校

小学校	35 校（324 人）
中学校	16 校（194 人）
高等学校	5 校（39 人）
特別支援学校	2 校（26 人）

##### 市町村行政・県行政・他団体等

市内	4 団体 9 回開催（314 人）
市外	5 団体 5 回開催（95 人）

### 人権に関する図書・ビデオの設置

人権に関する図書、資料等を購入し、白山会館所蔵図書の充実を図る。

#### 【8月までの実績】

- 購入数 ・ 図書 12 冊 (別紙 2 のとおり)
- 設置数 ・ 図書数 482 冊 ・ ビデオ、DVD 数 42 巻

### その他

#### すげ笠づくり (すげ刈り) 講座

#### 【8月までの実績】

全 3 回のうち、以下のとおり 1 回目のすげ刈りを行った。

- ・ 日程 7 月 20 日 (金)
- ・ 場所 小千谷市 おぢや震災ミュージアムそなえ館ほか
- ・ 参加人数 61 人 (東本町小学校児童 55 人、保護者 2 人、引率教員 4 人)
- ・ その他 2, 3 回目は平成 31 年 1~2 月に予定しています。  
東本町小学校にて、すげ笠づくりを行います。

## (2) 地域交流事業

交流事業を行い、地域住民と行政等の交流を積極的に図る。

#### 【8月までの実績】

#### バスハイキング

- ・ 日程 5 月 27 日 (日)
- ・ 場所 シーサイドパーク名立
- ・ 参加人数 68 人 平成 29 年度は 54 人参加

## (3) 貸館事業

白山会館の利用の拡大を図る。

#### 【8月までの実績】

利用内容	回数 (回)	人数 (人)
白山会館運営委員会	1	15
小中学生学習会	40	307
現地学習会	48	2,072
運動団体	4	44
町内会、子ども会等	8	77
その他 (新潟県地域改善事業事務)	18	18
合計	119	2,533

## 2 市民啓発事業

### (1) 研修会の開催

#### 人権を考える講話会

3年間で市内全小学校区で講話会の開催を計画している。学校、PTA・町内関係者、地域青少年育成会議等、地域の組織の協力を得て開催している。

平成30年度は17小学校区で実施予定。

#### 【8月までの実績と年間予定】

回	開催日	小学校区	参加人数	回	開催日	小学校区	参加人数
1	6月8日	柿崎小学校	21	10	11月8日	南本町小学校	
2	7月4日	安塚小学校	31	11	11月16日	北諏訪小学校	
3	7月13日	直江津小学校	54	12	11月16日	宝田小学校	
4	9月4日	里公小学校		13	11月20日	宮嶋小学校	
5	9月7日	上雲寺小学校		14	11月22日	吉川小学校	
6	9月27日	高田西小学校		15	12月4日	清里小学校	
7	9月28日	大島小学校		16	12月6日	大潟町小学校	
8	10月1日	飯小学校		17	1月18日	国府小学校	
9	10月31日	南川小学校					

#### 人権を考える講話会（講師派遣事業）

各機関、団体からの要請に応じ、当課社会教育指導員を講師として派遣し、人権問題に関する研修会を実施する。

#### 【8月までの実績と今後の予定】

回	開催日	要請団体	参加人数	備考
1	5月15日	高田北城高等学校	13	教職員参加
2	6月22日	針小学校	38	保護者及び地域住民、教職員参加
3	11月13日	高田農業高等学校		

(2) 研修会への参加

各種研修会に職員を積極的に派遣し、職員の資質向上を図り、その成果を社会同和教育行政の推進に役立て、市民啓発にあたる。

【8月までの実績】

日程	研修・集会名	開催場所・会場	参加人数
5月20日(日)	第35回県連定期大会	新潟市 新潟会館	3人
6月4日(月)	第4回就職差別撤廃新潟県集会	新潟市 新潟ユニゾンプラザ	1人
7月5日(木) ~6日(金)	第50回東日本研究集会	群馬県利根郡みなかみ町 みなかみ町観光会館	3人
7月31日(火)	第26回新潟県同教研究集会	佐渡市 両津文化会館ほか	7人
8月9日(木)	人権・同和教育啓発推進講座 越佐にんげん学校 第4講座	上越市 高田公園オーレンブラザ	8人
8月25日(土) ~26日(日)	第63回関東女性集会	群馬県利根郡みなかみ町 ホテルじゅらく	3人

9月以降の参加予定については別紙3のとおりです。

## 小中学生学習会の概要について

### 1 これまでの経緯

1972（昭和 47）年、当市の同和対策事業を推進するため、地域住民の社会教育活動を助長し、同和問題の解決に寄与する目的として、白山会館が設置された。当市における解放運動の拠点となっている。

昭和 50 年代前半には、白山会館を会場として、「学力保障」と「差別に負けない力を育てる」ことを目的に、小中学生学習会を開始した。

### 2 実施の根拠

政府同和対策審議会による「同和対策審議会答申」（1965 年）に基づく事業である。「同和対策審議会答申」前文では部落差別の解消が「国民的な課題」であり、「国の責務」であると明記され、そのうち教育問題に関する施策の項目では、児童生徒の学力の向上のため教育条件を整備することが定められている。

この答申に基づき、行政、教育ほか様々な分野で同和対策事業や活動が行われており、小中学生学習会も当市が行う同和対策事業の一つとして実施している。

### 3 位置づけ

当市は、2003（平成 15）年に「人権を尊び部落差別などあらゆる差別をなくし明る

い上越市を築く総合計画」（人権総合計画）を策定し、諸施策を総合的・計画的に推進している。

・第 3 章 第 2 節 4 「社会教育における人権教育、同和教育の推進」

(5) 白山会館事業の充実

白山会館を拠点とし、差別の現実に学ぶ現地学習会や地域に住む人々同士の相互理解と地域社会への参加の促進を図るため、地域交流事業、小・中学生学習会などを推進します。

・第 3 章 第 3 節

(2) 学校や教育機関との連携

社会参画に向けての資質、学力の向上を図るため、学校やその他の教育機関と連携し、白山会館で小・中学生学習会を開催します。

#### 4 現状

本事業開始から現在までの間に、小中学生学習会では進路につながる学力保障、地区では「差別に負けない力」の育成をするという話し合いが行われ、この分担で続けられてきた。

現在は、学習会対象である地区在住の子どもや親戚の子どもだけではなく、ほかの町内会の子ども（対象の子どもの友人）も参加しており、子ども同士の隔たりない交流の場にもなっている。このことは、地区内外の子どもたちの相互理解や、地区の子どもたちの地元に対する愛着につながっている。

#### 5 教育委員会の方針

当市においては、学校・地域・行政ほか様々な組織で同和問題の解決、差別解消への取組が行われているが、いまだそれらの問題が解決しきれていない社会の現状があり、子どもたちを取り巻く環境には厳しい一面がある。

教育委員会では、進路保障に結び付く基礎学力をつける学力保障と、友達や仲間同士が集まれる場所、励ましあえる仲間づくりの場所として、小中学生学習会を継続して実施する。

## 平成30年度 白山会館新規購入図書一覧

	図書名	出版社	著者
1	東日本の部落史 関東編	現代書館	東日本部落解放研究所編
2	東日本の部落史 東北、甲信越編	現代書館	東日本部落解放研究所編
3	東日本の部落史 身分、生業、文化編	現代書館	東日本部落解放研究所編
4	被差別マイノリティのいま	解放出版社	部落解放・人権研究所編
5	学校では教えてくれない差別と排除の話	皓星社	安田 浩一
6	焼き肉を食べる前に	解放出版社	中川 洋典
7	差別とアイデンティティ	阿咩社	畑中敏之・朝治武・内田 龍史編著
8	原爆にも部落差別にも負けなかった人びと	かがわ出版	大塚 茂樹
9	AGA MINAMATA - 水俣病は終わらない -	新潟日報事業社	小原 王明
10	女たちの「謀反」 - 仏典に仕込まれたインドの差別 -	解放出版社	落合 誓子
11	優生保護法による強制断種（不妊手術）を検証する	新潟県人権・同和 センター	藤野 豊
12	ネット上の部落差別と今後の課題-「部落差別解消 推進法」をふまえて-	(一社)部落解放・ 人権研究所	北口 未廣ほか



## 平成 30 年度 9 月以降の研修会予定

日程	研修・集会名	開催場所・会場
10 月 6 日 (土)	部落解放第 35 回新潟県研究集会	柏崎市 柏崎市文化会館
11 月 7 日 (水)	人権・同和教育啓発推進講座 越佐にんげん学校 第 9 講座	妙高市 新井ふれあい会館
11 月 15 日 (木)	同和教育研修会	東本町小学校
11 月 21 日 (水) ~ 27 日 (火)	「いのち・愛・人権」糸魚川展 (21 日の開会セレモニーに参加予定)	糸魚川市 糸魚川市民会館
11 月 29 日 (木)	社会同和教育市町村巡回研修会	糸魚川市 糸魚川中学校
2019 年 1 月	部落解放同盟新潟県連合会上越支部 旗開き	上越市
2019 年 2 月上旬	部落解放同盟新潟県連合会荊冠 旗開き	新潟市
2019 年 2 月 6 日 (水) ~ 7 日 (木)	全国人権啓発研究集会	新潟市 朱鷺メッセ

## 上越市の同和対策事業・同和教育事業について

社会教育課

## 上越市

- 【人権・同和対策室】
- 1 人権総合計画実施、計画の策定
  - 2 市民に対する啓発活動
    - (1) 「市民セミナー」の実施
    - (2) 街頭啓発の実施
    - (3) 市の広報誌やホームページ等による啓発
    - (4) 中学校区人権問題講演会の実施
    - (5) 「地域人権懇談会」の開催
  - 3 企業への啓発活動
  - 4 市職員に対する研修・学習会
    - (1) 職階別の職員研修の実施
    - (2) 職員フィールドワークの実施
    - (3) 運動団体の研修への参加
    - (4) 人権・同和教育啓発推進講座への参加
    - (5) 庁内連携会議の開催

## 上越市教育委員会

- 【学校教育課】
- 1 学校同和教育の推進の基本方針の設定
  - 2 各校への指導
    - (1) 上越学校教育実践上の「重点・実践の視点」をとおしての指導
    - (2) 「同和教育研究指定地区制度」事業の推進
    - (3) 市教委学校訪問での指導
    - (4) 副読本「生きる」「にんげん」及び「上越市学校同和教育実践のための手引書」の活用
    - (5) 同和教育啓発ビデオライブラリー等の活用
  - 3 各種同和教育研修会への参加
  - 4 視察研修

## 【社会教育課】

- 1 白山会館事業
  - (1) 小中学生学習会
  - (2) 教職員等現地学習会
  - (3) 人権に関する図書・ビデオの設置
  - (4) 地域交流事業
  - (5) いのち・愛・人権展への参加
- 2 白山会館管理運営事業
- 3 市民啓発事業
  - (1) 人権を考える講話会の開催（小学校区巡回、講師派遣）
  - (2) 各種同和教育研修会への参加